



# いしかわ労福協

第 500 号 2009年9月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会  
 発行責任者 上田弘志  
 編集人 宮下 亮  
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号  
 電話 (076) 231-1737  
 FAX (076) 231-1731  
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>  
[info@ishikawa-rofukukyo.jp](mailto:info@ishikawa-rofukukyo.jp)  
 毎月1回 25日発行  
 定 価 一部 20円  
 昭和39年3月30日 第三種郵便物認可

## 第2回ライフ・サポートセンター幹部研修会



石川県ライフ・サポートセンターの第2回幹部研修会を9月8日(火)山代温泉「ゆのくに天祥」で開催した。幹部研修会には9地域ライフ・サポートセンターの会長・事務局長と北陸労金、全労済、労福協役員ら28名が参加し、「ライフ・サポートセンター もう一步前進 新たな活動の展開」をテーマに、労福協の活動状況報告、講演、全体討議の構成でさまざまな意見交換をした。

冒頭、主催者を代表し、嶋垣利春副理事長が各地域での活動に感謝し、OBと現役役員が連携して取り組むスポレク活動や労働者の悩み相談、緊急サポートネットワーク、各事業団体の支援行動は、地域での対応が不可欠であり、大きな意義があると挨拶した。

研修会では、最初に労福協の取り組み「暮らしの総合サポートセンター」として何をどのように取り組んでいるか、どういう状況にあるのかをプロジェクターを使って、才田巖専務理事が説明した。

講演として、第1に「里山再生について」をテーマに、本年度新たに取り組みの里山保全ボランティアを行うにあたり、その趣旨や取り組み方法、県が実施している内容等をいしかわ自然学校事務局の長井斉氏から報告してもらった。

講演第2では、「今求められる就職支援のあり方」をテーマに、働く人を取り巻く環境から就職するための心の動き、ライフステージを念頭に自分らしく生きることを考えた支援をしなければならないと石川県雇用支援協会の箕輪紀子氏から提起があった。

全体討議では、嶋垣利春副理事長、水野志郎全労済県本部専務理事、山口隆北陸労金県本部

副本部長、狩山久弥 連合石川事務局長をパネラーに、労福協の才田専務理事がコーディネーター、宮下亮常務理事が司会役をつとめた。まず、討議の前に従来からの課題である「連合石川各地協の再編」について、狩山久弥連合石川事務



いしかわ自然学校 長井斉氏



石川県雇用支援協会 箕輪紀子氏

局長が10月28日の連合石川第21回定期大会で提起する前提で再編に至る必要性や基本的な考え方、再編の方向性について説明した。続いて、各地域ライフ・サポートセンターから活動状況と地協再編と地域ライフ・サポートセンターの在り方、問題点についてそれぞれ意見を述べた。

最後に才田専務理事が「労福協として、現行の9地域ライフ・サポートセンターを維持する前提で、再編後の事務所の人員配置方法、業務内容等の体制をどうするか検討を深めていきたい。」とまとめ、幹部研修会を終えた。

### 事業団体連絡会議

## 平成22年度自治体要請内容を決定

石川労福協と各事業団体は、県内の組織労働者をはじめ、未組織労働者や退職者、高齢者、障害者の福祉の向上を目指す取り組みとして、毎年、石川県と各市町に対して要請行動を展開している。

今年は8月28日(金)と9月16日(水)にフレンドパーク石川で、労福協や北陸労金、全労済、労信協、生協連、勤体協、勤文協、介護ボランティアセンターの代表が参加し「事業団体連絡会議」を開催。本年度の自治体に対する要請内容と行動日程を決定した。

県10市9町に対する平成22年度自治体要請内容は、平成22年度末の「緊急サポートネットワーク事業廃止」を視野に、新ファミリーサポートセンターへ円滑に移行するための各自治体の体制整備や県の指導・調整を中心に、助成金及び出資金、地域ライフ・サポートセンター運営補助金等を要請する。また、各事業団体からは勤労者貸付金制度、小口資金融資制度育児・

介護休業資金融資制度の制度金融資金等利子補給補助金(北陸労金)、補助金及び運営資金・長期設備資金(生協連)、補助金の充実(勤体協、勤文協)等を要請する。

要請行動は、以下の日程で展開する。

- 10月6日(火) 石川県市長会、町長会事務局へ要請
- 10月7日(水) 石川県議員団懇談会
- 10月7日(水) 中央ブロック議員団懇談会(金沢市・野々市町・内灘町の各市町議)
- 10月8日(木) 能登地区自治体担当者会議
- 10月8日(木) 能登ブロック議員団懇談会
- 10月9日(金) 加賀地区自治体担当者会議
- 10月9日(金) 加賀ブロック議員団懇談会
- 10月20日(火) 能登地区自治体要請行動(内灘町、津幡町、かほく市、宝達志水町、羽咋市、中能登町、七尾市、穴水町)
- 10月21日(水) 能登地区自治体要請行動(輪島市、珠洲市、能登町、志賀町)
- 10月23日(金) 加賀地区自治体要請行動(野々市町、白山市、川北町、能美市、小松市、加賀市)
- 10月26日(月) 石川県知事への要請
- 10月27日(火) 金沢市長への要請

## 全国会館協第39回定期総会

全国労働者福社会館協議会第39回定期総会が9月17日(木)加盟27会館中20会館から39名が参加し、愛媛県松山市「ピャアフル松山」で開催された。

はじめに主催者を代表して高橋康夫会長より挨拶があり、全国会館協として大きな課題「会員拡大の取り組み」は具体的な成果がなかった。1会員が新たに加盟したが、1会員が解散により脱退と、加盟会員数としては変わらなかった。また、新公益法人制度の施行により、加盟会員がどの方向に進むかを検討していると思うが、政権交代による政府方針も見てから判断すべきだと話があった。続いて、来賓として地元の愛媛県労福協の木原忠幸会長、副会長で全労済愛媛県本部の黒田米市理事長が挨拶した。祝電披露の後、研修会として中央労福協の高橋均事務局長が「労福協の理念と2020年ビジョン」をテーマに講演した。政権交代の意味するものは、一時的な現象ではなく、時代の流れであり、台風ではなく、偏西風なのだと言明した。今こそ連合や労福協が行動し、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」へもっていくべきだと主



張した。

その後、議案審議に入り、第1号議案「2008年度事業報告」、第2号議案「2008年度決算報告」、第3号議案「会計監査報告」、第4号議案「2009年度事業計画(案)」、第5号議案「2009年度予算(案)並びにブロック分担金(案)」まで、全て満場一致で承認された。

特に、事業計画(案)では、40年目を迎える全国会館協議会の指導性発揮に努めるとともに、組織強化(会員拡大)、新公益法人制度移行に関する情報提供に努めることを大きな柱として取り組み、来年の第40回定期総会に併せ記念行事を行うよう準備に取り組むとした。

この第39回定期総会には、石川労福協から宮下亮常務理事と吉村和実職員が参加した。

勤文協  
主催

# 第38回石川県勤労者絵画・陶芸展

石川県勤労者文化協会主催「第38回石川県絵画・陶芸展」は9月3日(木)～6日(日)まで金沢市本多町の金沢歌劇座1階展示室で開かれ、県内の勤労者や愛好者、主婦ら62名のアマチュア作家の力作、日本画18点、洋画44点、陶芸10点、合計72点が展示された。

入賞は各部門ごとに以下の方々であり、入賞作品は9月8日から県内6会場で順次、移動展示される。



## 入賞者

### 日本画



北國新聞社長賞  
「みのり」  
谷鋪ちづ子  
(金沢市)



労福協理事長賞  
「葱青」  
今井 慶子  
(金沢市)

### 洋画



北國新聞社長賞  
「メロディーにのせて」  
島 真理子  
(内灘町)



労福協理事長賞  
「百円の幸せ」  
田中 宏見  
(金沢市)



金 賞  
「紫陽花」 小島早和子(金沢市)



銀 賞  
「二百十日の風もなし」 中林 勇人(金沢市)



銅 賞  
「晩秋の里」 野水 眞琴(金沢市)

### 陶芸



北國新聞社長賞  
「お面(獅子口)」  
聖川 重俊  
(金沢市)



労福協理事長賞  
「菩薩・壺」  
北井 節子  
(白山市)

地域ライフ・サポートセンターだより

小松・能美

チャリティーゴルフコンペ



第3回チャリティーゴルフコンペが、9月2日(水)ツインフィールズにおいて、5組33名の参加により、盛大に開催しました。当日は晴天に恵まれ暑い日でしたが、全員怪我も無く、ホールアウトすることができ全員楽しい一日を過ごすことができました。表彰式では庭田会長の挨拶を頂き、ドラゴン・ニアピン・各順位賞の表彰を行いました。チャリティー募金額は、20,000円で後日、社会福祉協議会へ寄付することを報告し、辻事務局長の閉会挨拶により無事に終了することができました。

成績は、以下の通りです。  
 優勝 越田 龍彦 (JP)  
 準優勝 酒井 透 (労金)  
 第3位 竹田 敏彦 (北陸電労)  
 第4位 川上 博文 (加賀東芝)  
 小松能美地域ライフサポートセンター事務局次長  
 山下 秀信

金 沢

グラウンド・ゴルフ  
金沢地域合同予選会



県福祉グラウンドG中央大会金沢地域合同予選会が、9月15日(火)金沢芸術村で開催され、金沢地区3ブロックより125名の選手が本大会出場を目指して競い合った。

暑い中、選手は日頃の成果を發揮しようと、あちらこちらで声が上がっていた。全員怪我もなく、無事終了することができた。

金沢南ブロックの石原茂保さんが見事総合優勝を勝ち得た。  
 総合優勝 石原茂保さん(金沢南)  
 準優勝 酒井 克さん(同)  
 3位 横井 彰さん(同)

珠洲・能登

グラウンド・ゴルフ大会



9月4日(金)、午前8時30分から珠洲市GG場において秋季GG大会を開催した。当日は、男女合わせて212名が参加。プレーが後半に差し掛かった頃、激しい雨が降り一旦中断したが小降りになり再開。雨で芝生が濡れてしまい、「玉が走りにくくなりスコアがあまり伸びない」といった声も聞こえ、ホールインワンの数もいつもより少なかった。今年度は夏・秋の大会ともあまり天候に恵まれなかったが、ケガ人も無く無事に終了したので良かったと思う。成績は以下のとおり。

〈男子の部〉

優勝 梶 武夫 (宝立)  
 準優勝 前田 実 (宝立)  
 三位 小川 力雄 (蛸島)

〈女子の部〉

優勝 表 悠紀子 (三崎)  
 準優勝 刀祢 春子 (宝立)  
 三位 宮下 和栄 (正院)

事務局日誌

開催日	曜日	会議・行事	開催場所
9月1日	火	キャリアカウンセラー講習(～2日)	東京
9月3日	木	9月事務局会議	
9月7日	月	第41次欧州労働者福祉視察団(～17日)	スイス他
9月8日	火	消費者大会実行委員会 第2回LSC幹部研修会	加賀温泉
9月10日	木	中央・事務担当者研修会(～11日)	神奈川
9月15日	火	福祉GG大会金沢予選会 滋賀県労協来局	金沢芸術村 事務局
9月16日	水	第2回事業団体連絡会議	フレンドパーク石川
9月17日	木	全国会館協第39回定期総会(～18日)	ピュアフル松山
9月24日	木	新たな公益法人制度への移行セミナー	石川県地場産
9月27日	日	食・緑・水ネット支援米稲刈り	金沢市内
9月28日	月	第7回福祉基金管理委員会	フレンドパーク石川
9月30日	水	新公益法人制度に関する説明会	石川県地場産

子育て支援  
いしかわ緊急サポートネットワーク

会員募集状況／サポート状況

2009年8月現在

地域センター	サポート会員	利用会員	サポート回数
すず	6	11	8
わじま	2	12	4
ななお	7	4	0
はくい	4	6	0
かほく	18	61	13
かなざわ	161	389	395
はくさん	36	80	10
こまつ・のみ	20	40	17
かが	0	0	0
計	254	603	447

## 勤体協 第43回秋季体育大会

石川県勤労者体育協会主催「第43回秋季体育大会」が開催されている。秋季体育大会は17種目と競技種目が多く、8月30日開催のソフトテニス大会を皮切りに、11月23日開催のボウリング大会まで日曜日を主体に各会場で開催され、すでに各チームが熱の入った戦いを展開している。

参加状況は、人気のあるスポーツで予定人数を超える競技もあれば、なかなか大会成立までいかない競技もあるので、たくさんの方からの申し込みをお願いします。

TEL.076-223-6675 (石川県勤体協事務局)

## 2009 第43回 石川県勤労者 秋季体育大会

開催地区	開催日	種目	会場	申込締切日	輪島
小松	8月30日	ソフトテニス	小松市末広コート	8月17日	11月28日(土・29日) 第8回 輪島市長杯 勤労者 バスケットボール オープン大会 混合の部 (女子3人以上+25歳以上の男子2名以下) 一般の部 (年齢制限なし・男女別制限なし) 輪島市一本松総合 運動公園体育館 輪島市総合体育館 11月9日(月)締切り
小松	9月6日	バドミントン	小松市末広体育館	8月24日	
津幡	9月6日	相撲	津幡町相撲場	8月24日	
白山	9月13日	パークゴルフ	松任海浜公園パークゴルフ場	8月31日	
金沢	9月20日	マレットゴルフ	専光寺マレットゴルフ場	9月7日	
羽咋	9月23日	剣道	羽咋市武道館	9月8日	
金沢	9月27日	シニアソフトボール	テクノパーク運動広場	9月7日	
七尾	10月3日	団体登山	仙丈ヶ岳(3,033m)	8月20日	
加賀	10月11日	バレーボール3人制	総合スポーツセンター中央公園体育館	9月28日	
金沢	10月11日	ソフトボール	専光寺ソフトボール場	9月28日	
小松	10月18日	弓道	小松市桜木弓道場	10月5日	
かほく	10月25日	グラウンドゴルフ	かほく市高松グラウンドゴルフ場	10月12日	
金沢	10月25日	サイアーランニング	犀川河川敷	10月5日	
金沢	10月25日	サイアーウォーキング	犀川河川敷	10月5日	
七尾	11月1日	卓球	七尾市城山体育館	10月19日	
金沢	11月1日	ウォールクライミング	医王山スポーツセンター	10月19日	
金沢	11月23日	ボウリング	ジャンボボール	11月9日	



主催 石川県勤労者体育協会 後援 北国新聞社  
石川県教育委員会 石川県勤労者福祉協議会  
TEL 076-223-6675 FAX 076-223-6775

ろうきん自動車ローン 2010年5月31日まで

無担保

# くるま自慢キャンペーン実施中!



テレビCMでおなじみ、「くるま自慢」があなたのクルマ選びを応援します!



キャンペーン最優遇金利

変動 **年1.90%** ~ 年2.60%  
キャンペーン基準金利

- ◆ご融資額 最高500万円 ◆ご返済期間 最長10年
- ◆ご返済方法 毎月返済または、毎月返済・ボーナス返済の併用
- ※保証料年0.5%または年1.4%が別途必要です。
- ※上記金利は、2009年9月10日現在適用中。
- ※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。

北陸ろうきん

検索

詳しくは、最寄りの〈ろうきん〉までお問合せください。

## NEXT50 いしかわ ~ありがとう50年 これからも全労済~

-ZENROSAI-

ZENROSAI NEWS



### 一人ひとりの声をチカラに、 確かな未来をつくっていく。

こくみん共済	総合医療共済	せいめい共済
ねんきん共済	自然災害保障付 火災共済	社会福祉付 火災共済
マイカー共済	自賠責共済	交通災害共済
団体生命共済	セット移行共済	慶弔共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら  
**全労済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会

## 石川労福協の機関紙第500号にあたって

石川県労働者福祉協議会  
理事長 上田弘志

石川県労働者福祉協議会は、1963年（昭和38年）8月に、県内の勤労者の福祉の向上を推進することを目的に、県内の労働団体や労働福祉事業団体が集って設立しました。その後、地域における労働者福祉活動を推進するため、2003年（平成15年）に県内の9つの地域に「ライフサポートセンター」を設置し、未組織労働者、高齢者、退職者も含め、すべての働く人々、家族の暮らしの安全と安心づくりをめざして活動を展開しています。

この間、県内の労働団体や労働者福祉事業団体と石川県労働者福祉協議会の絆を結び、県内の勤労者の福祉の向上に大きく寄与してきました機関紙「いしかわ労福協」も1964年（昭和39年）4月の発行以来、500号の記念すべき歴史を刻むこととなりました。

当時は、東京オリンピックが開かれ、日本全体がオリンピック景気にわき、名神高速道、東海道新幹線、東京モノレールなど新しい交通機関が次々に登場しました。県内では能登線が着工から11年ぶりに全通しました。

これまで、機関紙「いしかわ労福協」は、石川県労働者福祉協議会活動の教宣はもちろんのこと、県内の労働団体や労働者福祉事業団体、地域ライフサポートセンター等の活動について掲載するとともに、読む人の立場に立った見やすい紙面づくりにも努めてきています。さらには継続発行に向けても並々ならぬ努力を傾注された歴代担当役員の方々には深甚の敬意を表しますとともに、これからも皆様にご愛読をいただきますことをお願いし、500号発行にあたっての挨拶といたします。



上田弘志理事長

## 機関紙第500号 発行記念 クイズ

石川労福協の機関紙「いしかわ労福協」は2009年9月号で第500号となりました。皆様の永読に感謝し、読者の皆様への御礼として、第500号発行記念クイズを企画しました。ぜひご参加下さい。

問題(1)~(3)の答えをA・B・Cの中から選んでいただき、官製ハガキまたはFAXでご応募下さい。第500号発行記念クイズと書いて、「答え」と「組織名」「住所」「氏名」をご記入願います。正解者の中から、抽選で合計32名の方に下の景品を送付させていただきます。

《応募締切日》10月20日(火)までに[締切り厳守]

### 問題

- (1)第45回衆議院選挙で民主党が圧勝し、第93代総理大臣になった人は誰？  
A 鳩山 由起夫      B 小沢 一郎      C 岡田 克也
- (2)アメリカの大リーグ史上初となる9年連続200本安打を達成した日本人の選手は？  
A 松井 秀樹      B イチロー      C 岩村 明憲
- (3)石川労福協の機関紙は9月号で第〇〇〇号となったのでしょうか？  
A 第300号      B 第400号      C 第500号

### 景品

正解者の中から、抽選で下の景品を差し上げます。なお、景品は自宅まで送付します。

- 1等 温泉宿泊券をペアで1組様（県内の温泉。指定ホテルの宿泊券）  
2等 デイナー券をペアで1組様（金沢市内のホテルのレストラン券）  
3等 クオカードを10名様  
特別賞（北陸労金賞：10名様）（全労済賞：10名様）

### 応募先

〒920-0024 金沢市西念3-3-5 石川労福協「500号記念クイズ事務局」宛  
FAX.076-231-1731

当選者は11月末発行の第502号で発表します。

